

SQ MADI オプションカード取付ガイド

M-SQ-MADI-Aは、Allen&Heath SQミキサーに接続できる複数のオーディオネットワークオプションの1つです。同軸BNC経由で48/96kHz、AES MADI(AES10)の64x64chを提供します。

※SQ MADIにはSQファームウェアV1.5.2以降が必要です。

※BNCソケットへの損傷を防ぐため、ケーブルは慎重に抜き差しし、ケーブルが標準BNCコネクタ(IEC60169-8)で終端されていることを確認してください。

カードの取付

1. システムの電源を切ります。
2. トルクスT8ドライバーを使用して、I/OポートブランクパネルをSQミキサーに固定している2本のネジを外します。
3. カードをスロットに差し込み、受け側のコネクタにしっかりと押し込みます。
4. 2本のネジを取り付けてカードを固定します。

フロントパネル

Link 1

75Ω 同軸ケーブル用BNCコネクタです。ケーブル長は最大150mです。以下の形式にアクセスします。

Input 1-64, output 1-64 @48kHz

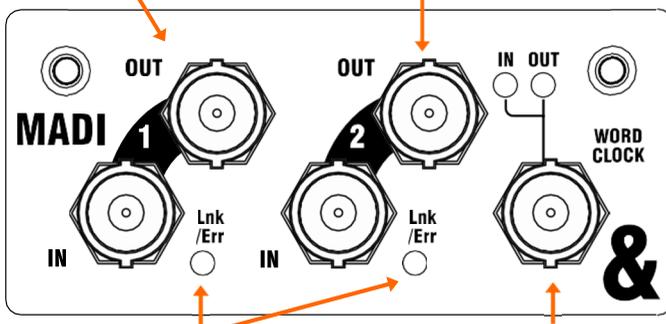
Input 1-32, output 1-32 @96kHz

Link 2

Link1のリダント接続、または2番目のMADIポートとして構成できます。リダントをオフにすることで、以下の形式にアクセスします。

Output 1-64 @48kHz.

Input 33-64とoutput 33-64 @96kHz.



Lnk/Err: 黄色に点滅して、ネットワークの動作を示します。接続またはデータでエラーが検出されると赤色に点灯します。

Word Clock: ワードクロックの入力または出力として設定できます。LEDは現在のモードを示します。

カードとパッチ設定

2ステップの手順でSQをMADIクロックソースに同期します。

1. **Setup/Audio/Audio Sync**画面でミキサーのクロックソースを選択します。通常、これはInternal(内部)に設定されていますが、取り付けられているオプションカードに同期するI/Oポートを選択します。
2. **Setup/Audio/I/O Port**画面でMADIカードのクロックソースを選択します。ワードクロック入力とリンク入力のどちらかを選択できます。

Setup/Audio/I/O Port画面で、MADIカードのサンプリングレート、同期ソース、リダundantモードを設定します。

SQの**I/O**画面を使用して、I/Oポートとの間で信号をパッチします。

※SQの設定と機能の詳細については、www.allen-heath.comからダウンロードできる最新のSQシリーズリファレンスガイドを参照してください。